

## 共同運営部門：糖尿病センター

### —関係部署—

役職	スタッフ名
センター長 兼糖尿病・内分泌代謝内科部長 兼リハビリテーションセンター副センター長	樋根 晋
糖尿病・内分泌代謝内科医長	大槻 朋子(4月入職)
糖尿病・内分泌代謝内科医長	倉敷 有紀子
糖尿病・内分泌代謝内科副医長	伊藤 博崇(4月入職)
糖尿病・内分泌代謝内科医員	高山 瞳
糖尿病・内分泌代謝内科医員	酒井 保奈(4月入職)

### —概要—

糖尿病治療の目標は血糖値を良好にコントロールすることにより、合併症の発症、増悪を予防し、健康な人と変わらない寿命を確保することである。そのためには、長期に渡り、患者の生活全般にわたり、介入することが必要になる。

糖尿病センターは2019年9月1日に、このように多様化、複雑化した糖尿病療養指導をチーム医療として行うために設立された。

糖尿病センターでは糖尿病患者の治療と生活をサポートするために、多職種(医師、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士、臨床検査技師)がチームとなって、患者にかかることを主な目標としている。

### 【糖尿病センターの役割】

具体的な役割を以下に挙げる。

- 外来での療養に関する患者サポート(フットケア外来、糖尿病透析予防指導)
- 糖尿病教育入院中の患者指導(糖尿病教室、DVD教室)
- 市民啓発活動(生活習慣病教室、世界糖尿病デーりんくう健康フェスタなど)
- 血糖自己測定装置の精度管理、患者指導、運用
- 糖尿病療養指導に関わる人材の育成

### —今年度の成果と反省点—

初年度であり、立ち上げが主であった。血糖自己測定装置の精度管理に関しては病棟のものから開始した。

### —来年度への抱負—

糖尿病センターとしての活動をさらに拡張していく予定である。

